

# 六花の輝き

<教育目標>

喜んで登校し、  
生き生きと学ぶ子ども

〒943-0805 上越市木田3-1-25  
TEL 025-523-3858 FAX 025-525-7188  
E-mail takashi@jorne.or.jp

## ◎ありがとうございました

校長 遠藤 和英

あと数日で1学期を終えます。学校行事を含め、ほぼ予定どおりに教育活動を行い1学期を終えることができます。新型コロナウイルスが再び勢いを増しているという報道等もありますが、校内で感染が広がらないよう協力していただいた保護者の皆様のおかげです。ありがとうございました。

間もなく子どもたちは楽しみにしている夏休みを迎えます。いつもお願いしているように、充実した休みになるよう、安全・健康についてご家庭でも十分にご指導ください。それに加えて、もう一つ特にお願ひがあります。それは、SNSやゲームなどメディアとの付き合い方を注意深く見守っていただきたいということです。このことについては、先日の学年懇談会でも特別に時間を設定し、参加した保護者の皆様に考えていただきました。

最近、高志小学校でもメディアにかかわって、子どもたちの望ましくない行動が多く見られるようになってきました。実際に次のような例が見られ、職員一同、危機感をもっています。

<高志小で見られる事例のほんの一部>

- ・LINE等のアプリやゲームのフレンド機能を使い、友達の悪口を書き込み、一部の友達の中で共有するなどして、よくない人間関係を学校にまで引きずってしまう。
- ・ゲームや、YouTube等を夜遅くまで見ることが止められず、学校に来ることができない。

これから未来のある子どもたちにとって、メディアにかかわらないことはあり得ません。だからこそ、メディアの正しい使い方を身に付けさせてほしいのです。学校でも基本的なルールやマナーは教えますが、実際にメディアを使う場である家庭でのルールが何より必要です。一度与えてしまい、間違った使い方を許してしまうと、望ましい使い方をさせるためにとても苦労します。SNSは、使い方によっては、友達を傷つける、生活リズムを大きく崩す、あるいは知らないうちに名誉棄損などの犯罪行為に近いことをしてしまうなど、取り返しのつかないことになる場合もある怖いものです。実際に私も、息子によくルールを決めないままにスマホを持たせたときには「あらかじめ決めた時間以外のすきまの時間に使用しない」、「許しが出るまでは自分の部屋ではなくみんながいるところで使う」という簡単なルールを守らせるのにかなり苦労しました。自由に使い始めた子どもにもルールを新たに入れるのは本当に大変です。またルールを徹底するには、子どもだけでなく周りの大人も守ることも必要になってきます。子どものモデルである大人にも我慢が必要になります。

夏休みには子どもたちの自由な時間が増えます。この夏休みに、SNSによって傷つく子どもや、ゲームによって生活リズムを乱してしまう子どもが出ることを防ぎたいのです。夏休みを迎える前に、是非、ご家庭で今一度お子さんのメディア使用について一緒に考える時間をとってください。

また、なかにはまだ、SNSやYouTube等のメディアにほとんど触れさせていないご家庭もあるかもしれません。また、ゲームを与えていないご家庭もあるかもしれません。しかし、必ず各種メディアに触れる日はやってきます。そのときに、どうしたら望ましい出会いや使わせ方ができるかを考える機会としていただければと思います。きちんとしたルールを決め、よい出会いをさせることが、一番の鍵となります。

安全、健康で充実した夏休みを過ごし、2学期、また、笑顔の子どもたちに会えることを、楽しみにしています。